

## 受検者配布用

### 令和7年度 鹿児島県立武岡台高等学校自己推薦入学者選抜について

鹿児島県の公立高等学校は、令和7年度の入学者選抜から「自己推薦制度」の導入が可能となりました。この「自己推薦制度」は、中学生等の受検者が各高等学校の求める生徒像（アドミッション・ポリシー）を理解し、自己の特徴や長所を最大限生かせると考える高等学校への積極的な出願を促すための推薦制度です。

武岡台高等学校はこの趣旨に鑑みて、令和7年度の推薦入学者選抜は、これまでの「学校推薦方式」は実施せず、「自己推薦方式」で実施します。

#### — 本校のアドミッション・ポリシー —

##### 【普通科・情報科学科（共通）】

- ・ 本校の当該学科に興味・関心をもち、本校の教育活動に熱意をもって取り組み、学習の成果を自分の進路に活かそうとする意欲のある人
- ・ 基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、将来の進路に対する明確な目標意識をもっている人
- ・ 学習活動、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組み、入学後も教育目標を理解したうえで、本校の発展に貢献できる人

##### 【普通科】

- ・ 将来実現させたい夢や目標をもち、主体性と探究心をもって協働して学習や行動ができる人

##### 【情報科学科】

- ・ 各種検定や資格取得に取り組み、キャリアアップを目指して進路実現に向けてチャレンジができる人

## 1 募集定員

普通科 24人

一定枠募集（鹿児島学区以外からの募集人数）は2人程度、県外からの受検はできません。

情報科学科 24人

一定枠募集はありません。県外からの受検はできます。

## 2 出願資格

本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像（アドミッション・ポリシー）を理解しており、キャリアアップを目指しながら本校の発展に貢献できる者で、次の推薦要件（1）、（2）をいずれも満たしている者を対象に選抜します。

### （1）次のア～ウのいずれかに該当する者

ア スポーツ活動又は文化活動において優れた資質・技能や実績を有する者

イ 生徒会活動又はボランティア（奉仕）活動等に積極的に参加し、顕著な実績を有する者

ウ 中学校で履修した教科に係る資格や検定等において卓越した能力を示したり資格を得たりした者

---

ア～ウに「優れた資質・技能」、「顕著な実績」、「卓越した能力」とありますが、これは自分で努力して取り組んだことを自己評価で判断してください。

- (2) 第3学年の各教科の評定において、9教科の5段階評定の合計が33以上の者かつ、第3学年の評定で「1」と「2」がない者

### 3 入学志願手続

#### (1) 志願書類

ア 推薦入学願書：本校の定める入学願書で提出してください。入学選考料として2,200円の鹿児島県の収入証紙が必要です。

※ 購入した証紙は、原則として返還及び交換ができないので注意してください。

イ 志望理由書：本校の定める志望理由書で提出してください。

令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱には、自己推薦方式の志望理由書について16ページと99ページに様式10-2を提出するように記載されていますが、本校の定める様式の志望理由書で提出してください。

ウ 実績等を証明する書類：志望理由書に記載する実績について証明する書類等がある場合は、書類の写しを志望理由書にクリップ等で止めて提出してください。

※ ホッチキスで止めないでください。

※ 新体力テストの結果が「A」である場合は志望理由書にチェック☑をして、表彰状か個票の写しを添付してください。

エ 調査書：中学校に作成を依頼してください。（令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱で定める様式4-1（又は様式4-2））

オ 自己申告書：特別な理由等があり年間の欠席日数が30日以上ある場合、中学校長を経て提出することができます。（令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱で定める様式20）

カ 推薦入学者選拔出願者総括表：中学校が本校に提出する様式です。（令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱で定める様式2-2）

#### (2) 県外からの志願

ア 3（1）のア～カの提出が必要です。

イ 推薦入学願書：本校に直接請求してください。

ウ 県外公立高等学校志願についての証明書：出願の際に提出が必要です。

（令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱で定める様式19）

#### (3) 受検上の配慮

身体的障害等のため何らかの措置を必要とする場合は、入学願書等の提出に合わせて、中学校から本校に申し出ることができます。

(4) 出願手続

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午までの必着です。推薦入学願書類を受け付けた後、推薦入学者選抜受検票を交付します。

※ 本校は学科併願による募集は実施しません。

4 実施日・日程・集合場所・携行品

(1) 実施日

令和7年2月4日（火）

(2) 日程（予定）

受付 午前8時30分～午前8時50分（集合完了 午前8時55分）

説明 午前9時00分～午前9時10分

作文 午前9時20分～午前10時10分

諸注意 午前10時20分～午前10時30分

プレゼンテーション・面接 午前10時40分～（終了時刻は出願者数によるため未定）

(3) 集合場所（予定）

受付 中央館1階脱靴場フロア

説明 中央館3階講義室

作文 普通教室

控室 普通教室

面接 普通教室

(4) 携行品

受検票、筆記用具、腕時計、上履き及び靴袋、プレゼンテーション用資料（模造紙）その他、待機時間を活用するために必要な学習用品、書籍、水筒、軽食等を持参してもかまいません。

(5) その他

- ・ 遅刻者は正当な理由があると本校校長が認めた場合に限り、作文、プレゼンテーション・面接を受けることができます。欠席する場合は、在籍学校長を通じて本校校長に連絡してください。欠席者については、改めて作文、プレゼンテーション・面接は行いません。
- ・ 出願者数の確定後に（2）日程と（3）集合場所を決定します。出願期間終了後の1月28日（火）に、本校のウェブサイトにて改めてお知らせします。

5 選抜方法

選抜は、提出書類の調査書と志望理由書、検査日当日に実施する作文、プレゼンテーション・面接を参考に総合的に判定します。

(1) 作文

設定したテーマに対して、自分の体験・経験に基づき、自分の考えや意見を書く内容で実施します。

- ・ テーマは検査日当日に出題します。
- ・ 時間は50分、字数は400字とします。

## (2) プレゼンテーション

アドミッション・ポリシーの中から1つを選び、「武岡台高校に入学後、挑戦したいこと」をテーマに検査日までに手書きで模造紙にまとめてください。プレゼンテーションは、その模造紙を使って日本語で発表（「英語」の実績で受検する場合は英語で発表することも可）してもらいます。

- ・ 模造紙は黒板に縦にして発表してください。
- ・ 模造紙の大きさは四六判（1091mm×788mm）で、枚数は1枚とします。
- ・ レイアウトは自由とし、写真を載せたり、図表を入れたりすることも可能です。文字の大きさは100ポイント（35mm）を目安として、小さくならないように気を付けてください。
- ・ 発表時間は5分以内とし、原稿を手を持って発表してもかまいません。
- ・ 発表後、模造紙は持ち帰ってもらいますが、発表内容を確認する場合がありますので記録用として写真を撮りません（受検後、公表することは一切しません）。
- ・ タブレットやパソコンなどの電子機器を利用した発表はできません。

## (3) 面接

面接はプレゼンテーションによる発表後に実施します。

- ・ 面接は椅子に座った状態で実施します。
- ・ 面接では、プレゼンテーションの内容と、プレゼンテーションの発表で触れなかったアドミッション・ポリシー等に関する質問をします。
- ・ 面接は5分程度、実施します。

## 6 選考結果の通知

令和7年2月10日（月）に中学校長に対して電話にて連絡します。

## 7 合格者発表

令和7年3月13日（木）午前11時以降に本校のウェブサイトに表示します。

※ 一般入学者選抜の合格者発表と同時に行います。

## 8 その他

- ・ 推薦入学者選抜で不合格となった志願者は、一般入学者選抜（学力検査）に出願することになります。
- ※ 推薦入学者選抜で不合格となり一般入学者選抜を受検しない場合は、一般入学者選抜は欠席として扱います。
  - ・ 同一学科を志願する場合は、推薦入学者選抜受検票を出願期間内に提出し、改めて受検票の交付を受けてください。
  - ・ 推薦入学者選抜を受検した学科と異なる学科に志願する場合や、異なる高等学校を志願する場合は、改めて受検票の交付を受けた後、出願変更の手続きを行ってください。
- ・ ここに記載していない事柄については、令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱に基づいて実施します。